**議会広報広聴委員会記録**

令和6年7月19日（金）

9時01分～11時08分

第4委員会室

【出席者】村武委員長、村木副委員長、

~~肥後委員~~、大谷委員、~~三浦委員~~、沖田委員、川上委員、上野委員、

~~西田委員~~、川神委員

【議長団】~~笹田議長~~

【事務局】下間局長、村山書記、小寺主任主事

議題

1 　はまだ議会だよりminiについて 資料1

(1) 第31号掲載内容及び原稿担当

(2) その他

2 　はまだ議会だよりVol.74の編集について 資料2

(1) 校正作業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ページ | 担当委員 | 記事 |
| 1-4 | 肥後委員  大谷委員 | 表紙、ポイント、トピックス、動議、  議案の賛否、個人一般質問（3名） |
| 5-8 | 三浦委員  沖田委員 | 個人一般質問（16名） |
| 9-12 | 上野委員  川上委員 | まるよみ、市民対談、  地域井戸端会を開催しました |
| 13-16 | 西田委員  川神委員 | ぎかいポスト、一日議会告知、  委員会活動レポート、あとがきほか |

(2) その他

3　 地域井戸端会の反省について 資料3

(1) 地域井戸端会の反省

(2) その他

4　 第4回はまだ市民一日議会について 資料4

(1) 3常任委員会への周知依頼内容確認

(2) その他

5　 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

〔　9 時 01 分　開議　〕

○村武委員長

ただいまから議会広報広聴委員会を始める。本日は肥後委員、三浦委員、西田委員の3名から欠席届が出ている。7名出席でこのまま進めていきたい。

1　はまだ議会だよりminiについて

(1) 第31号掲載内容及び原稿担当

○村武委員長

書記から説明をお願いする。

○村山書記

（　以下、資料を基に説明　）

○村武委員長

次回はまだ議会だよりｍｉｎｉの内容について皆から意見をいただきたい。2項目出さなければいけないが、事務局からこのように案を上げてもらっている。皆の意見を伺いたい。福祉環境委員会は視察があるようだが本紙に載せたいと言われるかもしれない。

（　以下、掲載項目について協議　）

まず、はまだ市民一日議会（以下、市民一日議会）の告知をこちらでしたらどうかということと、6月定例会議において小学生が議場見学に来られているので、そういったことを載せても良いかと考えてはいるが、いかがだろうか。

（　「良いと思う」という声あり　）

承知した、では一つは議会見学を取り上げたい。もう一つはいかがか。

（　以下、掲載項目について協議　）

○村武委員長

そうしたら今回は議会広報広聴委員会から市民一日議会の告知と議会見学について書かせてもらいたい。議会見学については私の地元校区なので先生方からも話を聞いて書きたいと思っているため、私が書かせてもらってよろしいか。

（　「はい」という声あり　）

市民一日議会の告知についてはチラシ等があるので、あれをアレンジした形を事務局と考える。よろしいか。

（　「はい」という声あり　）

ではそのようにさせていただく。

議員のつぶやきについてはどうか。

○川上委員

もう準備している。

○村武委員長

一応どのような内容か聞かせていただけるか。

○川上委員

温暖化現象について。写真も撮っている。

○村武委員長

では議員のつぶやきは川上委員に、温暖化現象についてつぶやいていただく。原稿締切りは7月25日木曜日12時までとなっている。よろしくお願いする。

(2) その他

○村武委員長

ｍｉｎｉについて、ほかに何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

2 　はまだ議会だよりVol.74の編集について

(1) 校正作業

○村武委員長

まず校正作業をしたい。校正内容の確認について書記から説明をお願いする。

○村山書記

（　以下、資料を基に説明　）

○村武委員長

事前にタブレットへ配信しているので確認いただいているとは思うが、少し時間を取ったほうがよろしいか。

（　「不要」という声あり　）

では担当委員から校正作業をお願いしたい。

（　以下、校正作業　）

あともう少しページ数があるため、ここで暫時休憩したい。

〔　10 時 09 分　休憩　〕

〔　10 時 20 分　再開　〕

○村武委員長

休憩前に引き続き委員会を再開する。

（　以下、校正作業　）

(2) その他

○村武委員長

そのほかいかがだろうか。

（　以下、校正作業　）

○村武委員長

ほかにあるか。

（　「なし」という声あり　）

あとは担当委員と正副委員長とでまとめさせていただく。

3　 地域井戸端会の反省について

(1) 地域井戸端会の反省

○村武委員長

書記から説明をお願いする。

○村山書記

（　以下、資料を基に説明　）

○村武委員長

参加者アンケートについては委員にも確認いただいたかと思う。さらに各常任委員会の中で反省点や課題があれば出してもらうようお願いしており、産業建設委員会からは意見がある。次の開催に向けての意見を一人ずついただきたい。

○川上委員

産業建設委員会の意見が、委員会の意見であり私の意見である。

○村武委員長

持ち帰りが難しい個々の案件は出向いた班ですぐに対応できるものは対応したほうが良い。または地元議員と連携を図り対応するのが望ましい。開催箇所が多く大変ではあるが小さい声も拾えたので、もう少し開催箇所を拡大しても良い。

出向いた班ですぐに対応できるものは対応したほうが良いというのは、もしそこで動くことができるならということか。

○川上委員

意見の中に、「どこどこの何が悪い」「こういうことをすぐしてほしい」といった意見は、持ち帰って委員会でもんだりせず、その場でやっても良いと思う。実際、牛尾議員や田畑議員はすぐ動かれた。そのようにすぐ動くのが一番良いのではないかと思い、ここに書いている。そういう声をたくさん拾うためにも、より一層細かい所でやっても良いのではないかという意見が出た。それもそうだと思う。

○村武委員長

開催箇所をもっと増やしたいと。

○川上委員

はい。

○上野委員

福祉環境委員会についてはあまり意見が出なかった。多くの漁協の組合長の話を聞いて牛尾議員がすごく反応していた。また、海関係の方が黒沢方面の草刈りをされる。水をきれいにするのは海にとっても助かる、そのつながりが良かった。

福祉については、通院するのにバス停までも行けないといった話だった。

○村武委員長

各常任委員会でテーマを設けてもらっていたが、そのテーマに関する意見が少なかったということか。

○上野委員

少なかった。

○村武委員長

テーマの設定について少し検討する必要があるのではないかということか。

○上野委員

はい。

○村武委員長

運営や会の様子はいかがだったか。

○上野委員

前もって地域協議会や自治会などに声を掛けていたので、たくさん来られたのではないかと思う。地域ごとに会場があったので、高齢者が少し無理してでも来られた感じなので、どこも多かったのでは。

○村武委員長

改善点や感じたことはないか。

○上野委員

特にはない。

○川神委員

基本的には積み重ねてきて中身がだんだん整っているので、今のやり方に問題があるとは思ってない。会場の拡大という話もあったが、拡大するほど声が拾えるのは確かだが時間的な問題やマンパワーの問題で難しい部分もあるだろう。今の形がマックスの気がする。ただ、3人1班でやると来場者が多い会場は厳しい。しかし4人1班で回るかというと、要する時間が増えてくるのでそれは可能なのかどうか。テーマに関しては、何となく各委員会からテーマを出したが本当に皆で議論していきたいテーマかどうかは、市民から見ると少し乖離しているようにも感じたので、テーマ設定を各常任委員会からする必要があるのか。公共交通など大体同じような話が出てきているが、委員会を超えたとしても浜田内で最も関心を持たれている問題に絞り込んでも良いのでは。今回自由意見で活発なやり取りが見られたので、その部分を少し増やしたほうが良い。また、議会側のファシリテート能力を付けていくのが良い。参加者がどこまで満足して、発言した達成感を持って帰れるか、そういった運営の問題。また、返しや処理に関する課題はいろいろあるので、これで良いというものはないと思う。それはまた研究しなければいけない。さらに進化させるということで良いのではないかと思う。

○大谷委員

まず各市民からいただいた意見を多くの議員が個人一般質問や委員会内で取り上げて活用できている点については、良い方向として評価できると思う。ただ、年齢層が上なので若い方々の声を拾うには改善に持っていく必要があるとは思うが、地域井戸端会でなくても対応ができると思う。市民から声を聞く場面としては、増やす方法は欲しかった。

川上委員からもあったように聞いた声についてすぐ対応という件については、私も現場確認に行って事情を聞いたりしたので、そうしたことができるようになれば、議会に対する評価や信頼も増すのではないか。

○沖田委員

各会場から出された意見を見て、ある程度肯定的な意見が比較的多いように感じる。これをいろいろな地域へ細分化してやっていく方法は一定の効果があったと思う。ただ、地域単位で見ると年代と参加者の偏りが否めないので、今後の広聴機能のあり方、職域や各種団体、ある程度目的を持った団体など、目的やテーマを絞った広聴機能も今後見据えていかなければならないのではという気がしている。これはこれで良いが、もう一つ別の方法も要るかもしれない。

○村武委員長

副委員長は今回、議長団と同様に補助という形で動いていただいたのだが、複数箇所を回らなければいけないのが結構大変だったと聞いている。個人的な意見だが、自分としては班の一人として市民の意見を聞きたかったと言われていた。ただ、どこもすごく活発な意見が出て良かったのではないかと言っておられた。

私は、昨年に比べて市民からの意見がたくさん出たと感じる。先ほど沖田委員も肯定的な意見が多かったと言われたが、会の雰囲気がすごく良かったと感じた。これ以上会場を増やすかどうかは議員の負担を考えるとなかなか難しいのかもしれないが、ある一定期間だけにするのではなく、それを分けても良いのかもしれないし、地域井戸端会だけでなくまた別の、目的を絞った広聴機能も考えていけば良いとの意見も出たので、より多くの方の意見を聞く方法はまた来年度考えていけば良いと感じた。

また川神委員からファシリテートについて意見があり大変ありがたかった。もしかしたら議員がうまく進行したり意見を取りまとめたりできないところもあったかもしれない思うので、ファシリテーターの研修などをやってみても良いと思った。以前1回やったことがあると思うが、もう1回検討しても良いかもしれない。

今いただいた意見を少しまとめて、また来年地域井戸端会をするといった時に生かしていけたらと思う。それでよろしいか。

（　「はい」という声あり　）

(2) その他

○村武委員長

地域井戸端会について、その他何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

4　 第4回はまだ市民一日議会について

(1) 3常任委員会への周知依頼内容確認

○村武委員長

書記から説明をお願いする。

○村山書記

（　以下、資料を基に説明　）

○村武委員長

今度の常任委員会の際にこの内容を議会広報広聴委員から話していただきたい。どなたが発言されるか、あらかじめ決めておいてもらいたい。これについて質問や意見はあるか。

（　「なし」という声あり　）

では各常任委員会での周知方法の報告とお願いをよろしくお願いする。

(2) その他

○村武委員長

市民一日議会について、その他何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

5　 その他

○村武委員長

今後の開催日程について書記からお願いする。

○村山書記

今後の開催日程だが、7月30日火曜日の15時からオンライン研修会を全員協議会室にて予定している。続いて8月9日金曜日の10時からはまだ議会だよりのレイアウト変更についての協議とぎかいポストの取扱いについて。8月26日13時半から、ｍｉｎｉ32号の掲載内容と議会だよりＶｏｌ.75のレイアウト、市民一日議会についてを予定している。

○村武委員長

以前、はまだ議会だよりレイアウトの変更についていろいろ意見をいただいているので、その協議をしたい。併せてぎかいポストの取扱いについても協議したいので一度開きたい。日程8月9日はいかがか。よろしいか。

（　「はい」という声あり　）

先ほど書記の説明にもあったが、7月30日火曜日の15時からオンライン研修会、8月9日金曜日10時から、8月26日月曜日13時30分から。よろしくお願いする。

ほかに何かあるか。

（　「なし」という声あり　）

では、本日の議会広報広聴委員会を終了する。

〔　11 時 08 分　閉議　〕

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

　　　　　　　　　　　　　議会広報広聴委員会委員長　　村武 まゆみ